

農作業手順（春・秋）確認活動 チェックシート（参考 案）

1 農業機械の始業前点検の実施

No.	機械名	点検台数	チェックシートの作成	チェックシートの保存	実施者
例	トラクタ	2台	作成・不要	保存・不要	県庁太郎
1					
2					

※ チェックシートの作成が必要な場合は、別途作成（参考例：別紙）

【参考】始業前点検チェックシート例

取扱説明書に仕業点検の項目と基準，点検法は記載されています。

ここでは，安全と適正使用を中心とした点検項目に重点をおいた内容で，簡略化した点検シートとしております。

2 機械別作業手順の見直しチェック

No.	機械名	ヒヤリ・ハット，事故の発生	発生の状況（具体的体験例）	見直し
例	トラクタ	発生の 有・無	格納時，トラクタを壁に激突	要・不要
1		発生の 有・無		要・不要
2		発生の 有・無		要・不要

3 2で見直しを必要とした作業手順の見直し

No.	見直し作業	対象機械	危険性の原因・要因	見直し後の手順
例	機械の格納	所有する農業機械全て	格納庫内の機械配置方法が不明確	保管位置線を引き，線内に格納
1				
2				

4 機械の性能・特性の確認

No.	機械名	性能・能力	性能・能力の範囲	留意すべき内容
例	コンバイン	4条刈り結束機有	エンジン回転数が1000rpm/min以下で刈取不具合	作業時のエンジン回転数は1500rpm/min以上で刈取収穫期までに修理必要
1				
2				

【トラクター】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
エンジン	オイル, ラジエータ水, 燃料の量	オイルゲージ, ラジエータリザーブタンク, 燃料タンクの各レベルで量を確認する。 ラジエータキャップは, 必ずエンジンが冷えた状態で取り外す。		良好 要整備	
	ファンベルトの 緩み, 傷	ベルトの遊びは, ベルト中央部を指で押して確認する。 損傷, 摩耗は目視で確認する。		良好 要整備	
	燃料フィルターの 汚れ	フィルター内に汚れや, 水の無いことを確認する。		良好 要整備	
	各種警報ランプ ブザー	運転席パネルの各警報ランプが, 適切に点灯・消灯するかを確認する。		良好 要整備	
	自動化装置表示 ランプ	各自動化装置の「入」・「切」で正しく点灯・消灯するかを確認する。		良好 要整備	
車体	クラッチペダルの 遊び	クラッチペダルを手で押し下げ, クラッチの作動高さが規定値にあるかを確認する。変速時に異音が発生しないことを確認する。		良好 要整備	
	ブレーキペダル 遊び	ブレーキペダルを手で押し, 効き高さが規定値にあるか, 左右のペダルに効き高さの不揃いが無いかを確認する。		良好 要整備	
	ブレーキの 片効き	上記の他に, 安全なスペースがあれば, 走行してブレーキテストを行い, タイヤ跡に効き始めの不揃いやハンドルの取られないことを確認する。		良好 要整備	
	油圧の作動, ロック	作業機を上下させ異音が無いかを確認する。 作業機の下げ速度が適正か, 上げ状態でロックして, 落下が見られないかを確認する。		良好 要整備	
	タイヤの空気圧	タイヤの空気圧が規定値であり, かつ, 左右の空気圧が同一であることを確認する。		良好 要整備	
	駐車ブレーキの 作動	駐車ブレーキレバーにより, ブレーキペダルのロック・解除が確実に行われることを確認する。		良好 要整備	

【トラクター】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
作業機	装着のガタつき	ピンチピンやチェックチェーンに緩みや外れかけが無いかを確認する。		良好 要整備	
	ジョイントの連結	ジョイントの緩みが無いかを確認する。 特に, 作業機を付け替えた場合には, 作業機を上げた位置でも異音や振動が無いかを確認する。		良好 要整備	
	ジョイントカバーの有・無	カバーの有無, 破損やチェーンの切れがないかを確認する。		良好 要整備	
	ロータリー爪の摩耗, 緩み	損傷, 摩耗を目視により確認する。 ロータリー爪を叩き, 音によりボルトの緩みを確認する。		良好 要整備	
保安装置	各灯火類の点灯	ヘッドランプ, ウインカーの他, バック, ブレーキ, ハザード等の点灯を確認する。		良好 要整備	
	ホーン	ホーンの鳴動・作動, 音量を確認する。		良好 要整備	
	ブレーキ連結警報点滅	変速を最高速段に入れ, ブレーキ連結装置の「入」・「切」に警報ランプが確実に点・消灯するかを確認する。		良好 要整備	
	安全フレームの位置	路上走行をする場合, 安全フレームは倒した状態でなく正しい位置にあるかを確認する。 シートベルトは汚れて無く, 正しく装着できるかを確認する。		良好 要整備	
	警報音発生装置	警報音の鳴動・作動, 音量を確認する。		良好 要整備	
【申し送り事項】					

【コンバイン】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
エンジン	オイル, ラジエータ水, 燃料の量	オイルゲージ, ラジエータリザーブタンク, 燃料タンクの各レベルで量を確認する。 ラジエータキャップは, 必ずエンジンが冷えた状態で取り外す。		良好 要整備	
	ファンベルトの 緩み, 傷	ベルトの遊びは, ベルト中央部を指で押して確認する。損傷, 摩耗は目視で確認する。		良好 要整備	
	燃料フィルターの 汚れ	フィルター内に汚れや, 水の無いことを確認する。		良好 要整備	
	各種警報 ランプ・ブザー	運転席パネルの各警報ランプが, 適切に点灯・消灯するかを確認する。		良好 要整備	
車体	クラッチペダルの 遊び	クラッチペダルを手で押し下げ, クラッチの作動高さが規定値にあるかを確認する。		良好 要整備	
	駐車ブレーキの 作動	駐車ブレーキレバーにより, ブレーキペダルのロック・解除が確実に行われることを確認する。		良好 要整備	
	操向レバーの 作動	操向レバーの効き始めまでの遊びが規定の寸法であることと, 左右の旋回半径が同じであることを確認する。		良好 要整備	
	クローラ, 誘導 輪, 刈刃への注 油	クローラ, 誘導輪, 刈刃にオイルを注油する。 クローラのヒビや損傷の有無。 誘導輪へのグリス注入, 泥等の付着状況, 同左状況を確認する。 刈刃等を駆動するリンクにも注油する。 刈刃等を動かしながら注油を行う場合には, 捲き込まれないよう十分に注意する。		良好 要整備	
	引起し爪チェン への注油 搬送チェンへの 注油 脱穀チェーンへ の注油	各チェーンにオイルを注油する。 この場合, チェーンは動かしながら行うことが多いので, 捲き込まれ等に十分注意する。		良好 要整備	

【コンバイン】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
	油圧の作動, ロック	刈取部を上下させ, 異音が無い かを確認する。 作業機の下げ速度が適正か, 上 げ状態でロックして, 落下が見ら れないかを確認する。		良 好 要整備	
保 安 装 置	各灯火類の点灯	ヘッドランプ, ウィンカーの 他, バック, ブレーキ, ハザード 等の点灯を確認する。		良 好 要整備	
	ホーン	ホーンの鳴動・作動, 音量を確 認する。		良 好 要整備	
	緊急エンジン 停止の作動	脱穀部その他の部位に, 緊急時 にエンジン停止用ボタン (スイッ チ) が装着されている場合には, ボタンを押して速やかにエンジン が停止することを確認する。		良 好 要整備	
【申し送り事項】					

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
エンジン	オイル, 燃料の量	オイルゲージ, ラジエーターリザーブタンク, 燃料タンクの各レベルで量を確認する。		良好 要整備	
	燃料フィルターの汚れ	フィルター内に汚れや, 水の無いことを確認する。		良好 要整備	
	緊急エンジン停止の作動	他の項目を点検後にエンジンを始動して, ボタン作動でエンジンが停止することを確認する。		良好 要整備	
車体	クラッチレバーの作動	クラッチレバーが「切」の位置で動力伝達が断れ, かつ, 切れるまでに規定の遊びがレバーにあることを確認する。 クラッチの「切」状態は, 変速を切り, クラッチの「入」でタイヤが回ることを確認する。		良好 要整備	
	ブレーキの片効き	レバーが駐車的位置にセットした状態で, ハンドルを左右に振った時に, タイヤが確実にロックされ, かつ, 左右の効き具合が同じであることを確認する。		良好 要整備	
	操向クラッチの作動	サイドクラッチが確実に切れ, 操向レバーの効き始めまでの遊びが規定の寸法であることを確認する。		良好 要整備	
	タイヤの空気圧	タイヤの空気圧が規定値であり, かつ, 左右の空気圧が同一であることを確認する。		良好 要整備	
	各灯火類の点灯	ヘッドランプその他の灯火類の点灯, 消灯を確認する。		良好 要整備	
	ホーン	ホーンの鳴動・作動, 音量を確認する。		良好 要整備	

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
作業機	装着のガタつき	チェーンケースカセットのガタ, 作業機装着ボルトの緩み等の確認する。		良好 要整備	
	作業部の取付け状態	作業機の各取り付けボルト等の緩みの確認する。		良好 要整備	
	ロータリー爪の摩耗, 緩み	ロータリー, ロータ等の変形, 損傷, 摩耗の確認する。		良好 要整備	
	ギヤオイルの漏れ, 量	作業機のギヤオイルの漏れがないか確認する。 量は不足していないか確認する。		良好 要整備	
【申し送り事項】					

【運 搬 車】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部 位	項 目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の 判定	要整備時 の対応
エ ン ジ ン	オイル, 燃料の量	オイルゲージ, ラジエータリザーブタンク, 燃料タンクの各レベルで量を確認する。		良 好 要整備	
	燃料フィルター の汚れ	フィルター内に汚れや, 水の無いことを確認する。		良 好 要整備	
	緊急エンジン 停止の作動	他の項目を点検後にエンジンを始動して, ボタン作動でエンジンが停止することを確認する。		良 好 要整備	
車 体	クラッチレバー の作動	クラッチレバーが「切」の位置で動力伝達が断れ, かつ, 切れるまでに規定の遊びがレバーにあることを確認する。 クラッチの「切」状態は, 変速を切り, クラッチの「入」でタイヤが回ること確認できる。		良 好 要整備	
	操向レバーの 作動	操向レバーの効き始めまでの遊びが規定の寸法であることを確認する。 左右の旋回半径が同じであることを確認する。		良 好 要整備	
	ブレーキレバー の作動	レバーがブレーキの位置で確実に作動することを確認する。 レバーがロックされることを確認する。		良 好 要整備	
	ハンドル位置	ハンドル位置を調節できるものは, 操作しやすい位置にセットされているか, がた等は無いかを確認する。		良 好 要整備	
	ダンプレバーの 固定	ダンプレバーの動きがスムーズで, レバーの固定ができるかを確認する。		良 好 要整備	

【運搬車】

平成 年 月 日

型式又は識別記号：

点検実施者：

部位	項目	点検要領, 適正な範囲, 危険性	基準値	良否の判定	要整備時の対応
作業 機	ダンプの作動	ダンプレバーの操作に従い, スムースに荷台の上下ができるか確認する。 自然落下しないかを確認する。		良好 要整備	
	荷台側板の変形, 作動	側板に変形が無く, 固定が確実にできることを確認する。		良好 要整備	
	ひもかけフックの変形	フックに変形が無く, ひも(ロープ)を確実に保持する事を確認する。		良好 要整備	
保安 装置	各種ランプの点灯	ヘッドランプ, ウィンカーの他, バック, ブレーキ, ハザード等, 装備されているランプ類の点灯を確認する。		良好 要整備	
	ホーンの作動	ホーンの鳴動・作動, 音量を確認する。		良好 要整備	
【申し送り事項】					